

A6623 あいの風とやま鉄道 413系 新北陸色 3両セット

予価:21,340円(本体価格19,400円)
JANコード:802854 カートン内入数:12

A6624 あいの風とやま鉄道 413系 北陸地域色 3両セット

予価:21,340円(本体価格19,400円)
JANコード:802861 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車 2015年3月14日の北陸新幹線延伸開業に伴い、富山県内の並行在来線区間(市振から倶利伽羅まで)を富山県に移管して開業したのがあいの風とやま鉄道です。保有する車両はJR西日本から移管された521系と413系が主力です。413系は国鉄分割民営化以降の1988年頃より順次オイスターホワイト地にコバルトブルーの車体帯を配した爽やかな「新北陸色」と呼ばれる塗装で30年以上親しまれてきましたが、2010年頃より青色一色の「北陸地域色」化が進行しており、あいの風とやま鉄道発足時には両方の塗装の車両が移管されました。以降も移管当時の塗装を引き継ぐかたちで運行が続けられてきましたが、最後の新北陸色をもとった「AM02」編成が2022年5月を以て引退することとなり、引退に際して北陸地域色の「AM05」編成と連結した6両編成で富山-魚津-高岡-富山でさよなら運転が行われて最後の花道を飾りました。「AM05」編成は2023年春季以降は定期運用を持たなくなりましたが、2023年8月現在では車両検査時の代走などで活躍する姿が時折見られます。

商品概要 ・マイクロエース近郊型電車シリーズの更なる充実
・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯
・フライホイール付動力ユニット搭載

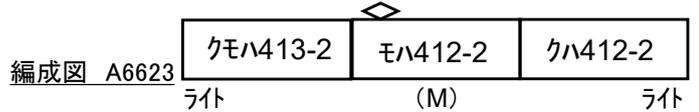
オイスターホワイトにブルーの帯



写真提供:あいの風とやま鉄道株式会社

- A6621(2022年8月発売)を基にしたバリエーション製品
- あいの風とやま鉄道に最後まで残った白地に青帯の413系「AM02編成」を製品化
- 行先シールに「ありがとう413系【新北陸色】ラストラツアー」イベントで掲出されたヘッドマークおよびサボを収録

あいの風とやま鉄道商品化許諾済



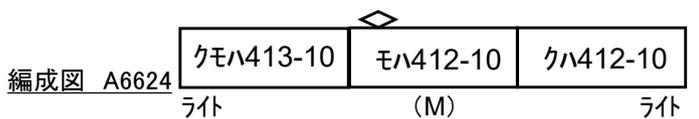
青一色のシンプルな姿



写真提供:あいの風とやま鉄道株式会社

- A6621(2022年8月発売)を基にしたバリエーション製品
- あいの風とやま鉄道で活躍を続ける青一色の413系「AM05編成」を製品化
- 行先シールに「ありがとう413系【新北陸色】ラストラツアー」イベントで掲出されたヘッドマークおよびサボを収録

あいの風とやま鉄道商品化許諾済



オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・黒:F0001

付属品 シール